

株式会社アキ工業

新商品開発への挑戦と新技術による販路拡大

競合激しいプラスチック製品加工業界に於いて、価格競争力・高品質化、新素材対応力を身に付けるため、電動射出成型機等の最新設備を導入することで、顧客ニーズに応えられる加工メーカーとして生産体制を強化し、受注拡大を図る。

事業取組みの経緯

当社は、長年プラスチック製品の加工を手掛ける下請企業として自動車部品メーカー等との取引を行ってきたが、近年の海外製品との価格競争や原材料・電力料等の高騰などによるコスト面が課題となっていた。また、素材の進化（ガラス繊維強化プラスチック複合材料など）や発注元からの高度な加工要求に伴い、現状の旧式油圧式射出成型機では引き合いを断らざるを得ないケースが生じるなどの課題が表面化していた。

その解決のため、顧客ニーズに柔軟に対応できる設備増強及び生産体制構築が急務であった。

また、現状の市場動向を踏まえて、プラスチックメーカーとして生き残っていくために、下請主体から「企画開発・販売するメーカー」としても市場に打って出る必要性にも迫られていた。

実施内容

企画開発として、高付加価値商品が提供できるメーカーとしての地位を確立し、精密成型・複雑形状製品の安定生産で他社と差別化して、加工技術や生産性、品質の高さなどを武器として、商品開発や受注拡大に取り組み、プラスチック成型加工事業のさらなる展開を図るため、現在の油圧式射出成形機から電動射出成型機〔取出口ロボット、金型温度調節器、耐蝕耐摩耗加熱筒（大同特殊鋼製：最新スクリューヘッドを含む）〕に代替を行った。



＜スクリューヘッド＞



＜電動射出成型機＞

事業取組みの成果

導入した電動射出成型機は、業界最速クラスの射出加速性を実現し、薄肉・精密成型における転写性の向上や成型安定性を確保するなど、旧式の油圧式に比べてスピード・精密度が格段に向上した。

成果の例としては、従来の油圧式では成型困難であった自動車部品であるポケットプレート＜写真①＞の新規受注が決定し、また、従来の製造品に関しては、条件変更の柔軟さから1製造サイクルあたりの時間を短縮でき、人手作業の自動化などの効率化も実現した。

加えて電気使用量の減少から消費電力が大幅に削減＜写真②＞され、コスト面での効果も享受できた。



＜写真①＞



＜写真②＞

今後の活動予定

今回の設備導入により、下請においては、前述のガラス繊維強化複合高機能樹脂を使用した部品の積極受注を図るなど、顧客ニーズに応えられる製品提供に取り組み、対外的信頼の向上に努めていく。

また、自社製品を企画開発・販売するプラスチックメーカーとして、既に製品化しているモーナツ（本ページ下欄参照）など、市場ニーズにマッチした高付加価値製品やコスト競争力のある複雑形状の新商品創出などに積極的に取り組んでいく予定である。

株式会社アキ工業

■代表者／代表取締役 上田幸毅

■本社住所／〒791-2143 愛媛県伊予郡砥部町川登251-5

■TEL／089-962-6990

■FAX／089-962-6899

■URL／https://aki-kogyo.jp

■メール（代表）／ueda@akikogyo.co.jp

■設立年月日／昭和60年2月1日

■資本金額／1,000万円

■従業員数／24名

■業 種／プラスチック製品製造

■事業拠点／本社工場 愛媛県伊予郡砥部町川登251-5

■企業概要／プラスチックの射出成型加工品及びプラスチック製工業製品の組立

主要取引先

自動車部品メーカー、プラスチック製品メーカー

主要商品

プラスチック加工品



＜自社製品の3D試作品類＞

写真中、ドーナツ型のものが既に販売されている商品名「モーナツ」である。

洗面所の歯ブラシ立てなどに使用する商品で、吸盤で壁に取り付けるため、水分が底に溜まらず衛生的に使用できる。

主要設備

電動式射出成型機、油圧式射出成型機、ロボットアーム、フォークリフト等

担当者	代表取締役 上田幸毅
連絡先	089-962-6990
連絡先E-mail	ueda@akikogyo.co.jp